



大学生の健康的な食生活を 考えてみる会議



男子大学生の36%は朝食を食べない

大学生の83%は食生活を改善する意思はあるが、実際には取り組まない

学年が上がるにつれ、大学生の食生活は乱れていく



申込
無料

2024年 8月30日 金

オンライン配信
13:30~15:00

イベントページより
ご参加お待ちしております！



開催主旨

親元を離れ自立していく過程にある大学生においては、食生活が人生で一番乱れたものとなります。しかし、時間的、金銭的余裕のない学生を相手に食事の重要性をどれだけ伝えても、効果は期待できません。

そこで、本シンポジウムでは、食育の専門家や大学生協食堂のご関係者に加え、食材流通のプロをお招きし、限られた時間と予算のなかでいかに少しでも良い食事が可能となるか、実践的な議論を行います。やがて社会へと巣立つ大学生諸氏がより健康な人生を送ることを願い、大勢のご参加をお待ちしております。

パネリスト

- 本田 藍** 大学生の食事：実態と課題
(熊本市都市政策研究所 研究員・熊本県立大学 非常勤講師)
- 佐藤 由紀** 大学生の朝食と100円朝食の試み
(立命館生活協同組合常務理事)
- 古屋 歩** 大学生の昼食とミールシステム
(北海道教育大学生生活協同組合専務理事)
- 小林 久** 大学生の夕食と半額シール
(元山梨県教育委員長・スーパー経営コンサルタント)

座長

奥村 貴史 (北見工業大学 教授・保健管理センター長)

総合討議

「大学生にいかにマシなメシを食わせるか？」